

# 【文化通信社セミナー】

## 書店再生の“救世主”



## ジェームズ・ドント氏の挑戦



### イギリスで 独立系書店が増える理由

ジャーナリスト・翻訳家

清水玲奈氏

2026年3月5日(木)

15:00～16:30 オンライン開催  
(アーカイブ配信あり)

イギリスとアメリカでそれぞれ最大手チェーン書店の経営再建に腕を振るうジェームズ・ドント氏は、若いころ自ら独立系書店(ドントブックス)を立ち上げ成功させた。そしてイギリスでは近年、独立系書店も、ドント氏がマネージング・ディレクターを務める大手チェーンウォーターストーンズも、ともに増加傾向が続いている。

いまや世界の出版業界から書店を救う救世主として注目を集めるドント氏の活動や発言、そしてイギリスで書店が増えている背景などについて、『The Bunka News』で『英国活字事情』出版界の寵児、ジェームズ・ドントの挑戦』を連載中の清水玲奈氏が語る。

2026年3月5日(木) 15:00～16:30

オンライン配信：Zoom ウェビナー (アーカイブあり)

参加費：8,800円(税込)

登壇者：ジャーナリスト・翻訳家 清水玲奈氏

お申し込みはこちらから→

<https://peatix.com/event/4798840>



文化通信社では、出版業界の最新トレンド、革新的な事業展開、業界キーパーソンの知見を共有する「文化通信社セミナー」を開催しています。

どなたでも受講できますので、ぜひご参加ください。